

# CCSガイドライン（案）に対するパブリックコメント

## 【概要】

- CCS事業実施のための推奨作業指針（CCSガイドライン）に対するパブリックコメントは全5社・34項目になる。
- 内容としては、①記載方法と記載内容の深さ、②判断・評価基準の記載の可能性、③CO2貯留可能量の用語の定義、④排出削減量におけるサービス量の考え方に関する事項等であった。
- コメントを踏まえてガイドラインの記載内容に一部修正を行った。

## 【代表的なコメント例】

### ① 記載方法と記載内容の深さに関する事項

#### 【コメント】

- ISO27914に基づいて作成されたとのことであるが、国際標準であるISO27914に厳格に基づいている部分とJOGMEC独自の考えが反映された部分が区別できる記載とする方が良い。
- 本GL案で必要な評価事項は細かく網羅されておりチェックリストとしては有用も一般的なGLを想定して読むと細かすぎる印象あり。

#### 【回答】

ISO27914との区別や記載内容が細かすぎるとのご指摘を踏まえて記載方法を変更いたしました。ISO27914に準拠する事項については、その該当箇所を記載するにとどめ、全体的に細かすぎる記載を修正いたしました。

# CCSガイドラインに対するパブリックコメント

## 【代表的なコメント例】

### ② 判断・評価基準の記載の可能性について

#### 【コメント】

- 本GL全編に亘り、『～を評価することを推奨する』との文言が多用されているが、各評価項目の重要度・必要性の度合いが伝わらない為、よりメリハリや濃淡をつけた記載がなされると分かり易い。
- 同様に評価の際に基準となる数値の参照が無く、(本GLの主目的が具体的な作業指針を示す事だとすると)何らかの判断・評価基準が示される事を期待する。
- 「第2章3. リスクマネジメント」について、どのような基準を満たせば適切なリスクマネジメントが行われていると判断できるのか、海外事例等を含め科学的かつ実行可能な要求水準の目安等が具体的に示されることが、貯留を実施する者、そのステークホルダー双方にとって極めて重要であると考えます。

#### 【回答】

商業事業としてのCCSの事例に限られている現状において基準となる数値や判断・評価基準を示すことは困難であると考えております。他方、ご指摘のように、具体的な作業指針を示すことは重要であると考えます。これを踏まえて、先行事業における具体事例を追記するように修正しました。「3. リスクマネジメント」、「4. モニタリングおよび検証」において、先行事業における実施例の紹介や、「7. サイトの閉鎖」においては、各国・地域の事例の紹介を追記しました。

# CCSガイドラインに対するパブリックコメント

## 【代表的なコメント例】

### ③ CO2貯留可能量の用語の定義

#### 【コメント】

「第1章1.4 CO2貯留可能量」において、SRMSのStorage Resources Classificationの説明で提示された用語が今後国内で引用される可能性が高いと思いますので、その日本語訳と文章全体での用語統一が望ましいと考えています。

#### 【回答】

Petroleum Resources Management System (PRMS)における”Resources”と”Reserves”に対して、国内においては慣例として「資源量」と「埋蔵量」と訳し分けた用語が使用されているのと同様に、SRMSにおける”Storage Resources”と”Capacity”に対して、「貯留資源量」と「貯留可能量」と訳し分けるように修正いたしました。

# CCSガイドラインに対するパブリックコメント

## 【代表的なコメント例】

### ④ 排出削減量におけるサービス量の考え方

#### 【コメント】

発電所排ガスCCS等のケースで回収等に必要な電力等のエネルギーをバウンダリー内で賄う場合には、そのエネルギー生産時のCO<sub>2</sub>の大部分が回収されるとその分の排出量は「削減量」の式には入ってこないため、排出量が計上されない。更に削減量を求めるためには「サービス量」が等価の条件で計算する必要がある。

#### 【回答】

回収時に必要となる電力等について、バウンダリー内で補う場合もグリッド電力を購入する場合も、GHG排出量は回収量から差し引くこととしており、削減量の式の中でカウントします。またサービス量について、例えば火力発電所排ガスのCCSの際には発電効率の観点から等価を意識する必要がありますが、本章で対象としている天然ガス・LNG等のCCSの際には製品自体はCCSありなしで等価となり、特に問題ないと考えております。